

【山梨】

○ フォーラム等事業の開催

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
山梨県	富士吉田市	11月9日	2. 継続	要保護児童対策地域協議会の代表者会議実施。	要保護児童対策地域協議会の構成機関の代表者に対し、市の児童虐待防止に関する取り組みや、実際の虐待支援について周知、啓発を行う。	特になし。	市民生活部 子育て支援課	0555-22-1111 (内線592)
山梨県	中央市	9月25日	2. 継続	子ども虐待の早期発見と対応の基本をテーマに研修会を開催	児童相談所に講師依頼をし、具体的な対応について講演。業務に生かしていく。		子育て支援課	055-274-8557
山梨県	-	11月	2. 継続	保育士・幼稚園教諭、小中高等学校教職員、施設職員、市町村、関係機関の職員及び虐待問題に関心のある県民等を対象に、児童虐待防止に関連する講演会を実施。	児童虐待の防止、早期発見、理解を促すため。		子育て支援局 子ども福祉課	055-223-1457

○ 啓発物品作成・配布

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
山梨県	甲府市	通年	2. 継続	市の子育てガイドブックに、児童虐待に関する内容を掲載。	緊急時の連絡先など関係機関について周知を図る。	特になし。	子ども未来部子ども未来総室子育て支援課	055-237-5917
山梨県	富士吉田市	11月	1. 新規	オレンジリボンバッジを庁内関係課に配布し、着用を促す。	児童虐待防止及び児童虐待防止月間について庁内関係課の理解、意識の向上を促す。	特になし。	市民生活部 子育て支援課	0555-22-1111 (内線593)
山梨県	都留市	11月	2. 継続	乳幼児健診に来訪した保護者や市福祉センター来訪者に啓発を配布	昨年は、市産業まつりの際に児童虐待に対する意識調査を実施し協力者に啓発物品を配布したが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが開催されないため、来訪者向けに啓発する。	特になし	福祉保健部 健康子育て課	0554-46-5113
山梨県	大月市	10月	2. 継続	ポスター、リーフレットで児童虐待防止に関する施策を紹介	例年、市役所、各出張所、市内保育所(園)、全小中学校、病院、市民会館、図書館、市総合福祉センター等で、児童虐待防止啓発のためのポスターを掲示。	政策上重要な役割を果たしていると考える。	市民生活部福祉課 子ども家庭総合支援センター	0554-23-1168
山梨県	韮崎市	11月～4月	2. 継続	懸垂幕を設置	市民に啓発を促すため、平成30年度から庁舎に懸垂幕を設置している。		福祉課 子育て支援担当	0551-22-1111 (175)
山梨県	北杜市	9月6日-7日	1. 新規	広報車で市内を巡回。駅や商店の前で虐待防止啓発用のポケットティッシュ配布。	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、児童虐待の増加が懸念される中、8月12日実施された「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」を受け、市民が一丸となって子どもたちを守ることを目的に「守り育むほくとっこキャンペーン」を実施。		ほくとっこ元気課 こども元気担当	0551-42-1401
山梨県	北杜市	9月上旬	1. 新規	虐待防止啓発用のトイレトイペーパーと家庭児童相談室のPR用名刺を市内公共施設に配布。	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、児童虐待の増加が懸念される中、8月12日実施された「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」を受け、市民が一丸となって子どもたちを守ることを目的に「守り育むほくとっこキャンペーン」を実施。		ほくとっこ元気課 こども元気担当	0551-42-1401
山梨県	北杜市	9月25日	1. 新規	市内全世帯に虐待防止のチラシを配布。	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、児童虐待の増加が懸念される中、8月12日実施された「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」を受け、市民が一丸となって子どもたちを守ることを目的に「守り育むほくとっこキャンペーン」を実施。		ほくとっこ元気課 こども元気担当	0551-42-1401
山梨県	北杜市	11月	1. 新規	オレンジリボンのぼり旗を市内公共施設に設置予定。	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、児童虐待の増加が懸念される中、8月12日実施された「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」を受け、市民が一丸となって子どもたちを守ることを目的に「守り育むほくとっこキャンペーン」を実施。		ほくとっこ元気課 こども元気担当	0551-42-1401
山梨県	笛吹市	11月	2. 継続	乳幼児健診と市役所窓口で啓発のしおりを配布する。	例年、市の広報物として、月間において児童虐待防止のために配布している。		子育て支援課 子育て支援担当	055-261-1904
山梨県	中央市	4月～翌3月	2. 継続	出生届時に家庭相談室ご案内のチラシ配布	相談先と相談内容(虐待)を明記し、周知のため配布している。		子育て支援課	055-274-8557

○ 広報誌、テレビ等で周知

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
山梨県	甲府市	R2.11	2. 継続	市の広報11月号に、児童虐待防止に関する特集ページを掲載。	児童虐待について市民の関心を高める。	特になし。	子ども未来部子ども未来総室子育て支援課	055-237-5917
山梨県	甲府市	R2.11	2. 継続	市役所本庁舎南側に面する大型ビジョンにおいて、児童虐待防止に関する情報を掲載。	児童虐待について市民の関心を高める。	特になし。	子ども未来部子ども未来総室子育て支援課	055-237-5917
山梨県	富士吉田市	11月	2. 継続	市の広報誌において、児童虐待及び児童虐待防止月間であること、「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」を周知する。	例年、児童虐待防止月間に合わせ、市の広報誌にて市民に児童虐待防止の啓発を行っている。	特になし。	市民生活部 子育て支援課	0555-22-1111 (内線592)
山梨県	都留市	11月	2. 継続	市広報誌に児童虐待に対する啓発記事を掲載する	広報誌を通じて児童虐待防止を啓発する。	特になし	福祉保健部 健康子育て課	0554-46-5113
山梨県	山梨市	11月	2. 継続	11月の広報誌に「児童虐待防止推進月間」である事を掲載	児童虐待への理解を深めてもらうために、市の広報に、児童虐待防止月間である事を掲載している。		子育て支援課 保育・児童担当	0553-22-1111
山梨県	大月市	10月	1. 新規	市広報誌で児童虐待ゼロやまなし共同宣言に関する県の施策を紹介	市民に県の子ども施策・取組に対する理解を図るため、10月に市広報誌で紹介している。	市民に県の子ども施策・取組に対する理解を得られる。	市民生活部福祉課子ども家庭総合支援センター	0554-23-1168
山梨県	大月市	11月	2. 継続	市広報誌で児童虐待防止推進月間に関する施策を紹介	市広報誌に掲載周知する。	市民の虐待に関する興味・認識度の向上が見られる。	市民生活部福祉課子ども家庭総合支援センター	0554-23-1168
山梨県	韮崎市	11月	1. 新規	市広報に児童虐待防止に関する記事を掲載	11月の児童虐待防止月間に合わせ啓発記事を広報に掲載予定。		福祉課子育て支援担当	0551-22-1111 (175)
山梨県	南アルプス市	11月	2. 継続	11月号の広報に推進月間の記事を掲載			保健福祉部子育て支援課子育て相談担当	055-282-6049
山梨県	南アルプス市	通年	2. 継続	ホームページに11月は「児童虐待防止推進月間」と掲載。リーフレット等を新しいものに更新している。			保健福祉部子育て支援課子育て相談担当	055-282-6049
山梨県	南アルプス市	通年	2. 継続	ホームページに「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」のポスター等を掲載			保健福祉部子育て支援課子育て相談担当	055-282-6049
山梨県	北杜市	11月	1. 新規	市の広報誌へ虐待防止について掲載予定	児童虐待防止推進月間に合わせて、市民に広報する。		ほくとっこ元気課 こども元気担当	0551-42-1401
山梨県	甲斐市	11月1日～11月30日	2. 継続	市広報誌、ホームページにて児童虐待防止推進月間の周知を行う。			子育て健康部 子育て支援課児童係	055-278-1692
山梨県	上野原市	11月	2. 継続	児童虐待防止推進月間について市広報誌に掲載。	例年、児童虐待の防止を市民に啓発するため、児童虐待防止推進月間について市広報誌に掲載している。		福祉保健部 子育て保健課 子育て支援担当	0554-62-4134
山梨県	甲州市	11月	1. 新規	児童虐待防止の啓発と共に新たに開設した子ども家庭総合支援拠点の周知を図り、具体的な相談につなげる。	令和2年度に開設した子ども家庭総合支援拠点の機能や役割を周知し、早期の相談につなげる。		福祉課相談支援担当	0553-33-2203
山梨県	中央市	11月	2. 継続	広報に児童虐待防止の記事を記載	広報誌のコーナーで市民に児童虐待防止の周知・啓発のため活用している。		子育て支援課	055-274-8557
山梨県	市川三郷町	10月	1. 新規	町広報10月号に「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」の掲載予定			いきいき健康課 子育て支援係	0556-22-2114
山梨県	身延町	11/1～11/30	2. 継続	町広報誌11月号に「児童虐待防止推進月間」に伴い、虐待対応ダイヤル等を周知。	町民に啓発を促すため、虐待対応ダイヤル、体罰等についての記事を作成し掲載。		子育て支援課	0556-20-4580
山梨県	南部町	11月	2. 継続	町広報誌への掲載、告知端末による町内への一斉放送による周知			子育て支援課 子育て支援担当	0556-64-4830
山梨県	南部町	11月	1. 新規	町HPへ「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」の再掲載			子育て支援課 子育て支援担当	0556-64-4830
山梨県	富士川町	通年	2. 継続	町広報誌「くらしのカレンダー」情報広場に虐待相談ダイヤル掲載	住民が、虐待が心配される状況を把握した場合は、すぐに通告することを常に意識できることを目的に通年掲載している。		子育て支援課 児童支援担当	0556-22-7221
山梨県	富士川町	10月25日発行	2. 継続	町広報誌に虐待防止推進月間に関する記事を掲載	育児をしている、していないにかかわらず、あらゆる世代・立場の人が児童虐待について改めて認識を深め、虐待の未然防止・早期発見をねらいとする。		子育て支援課 児童支援担当	0556-22-7221
山梨県	昭和町	10月	1. 新規	町広報誌で市・町村が一丸となって虐待防止に取り組むことの周知を図る	町民の意識啓発を図り、虐待の早期発見・早期対応によって児童虐待0を目指す。		福祉課 児童家庭係	055-275-8784
山梨県	昭和町	11月	2. 継続	町広報において虐待防止(通報)について周知を図る			福祉課 児童家庭係	055-275-8784
山梨県	道志村	R2.11.1～11.30	2. 継続	村の広報誌で児童虐待防止推進月間について周知			住民健康課	0554-52-2113

山梨県	西桂町	10月28日発行	2. 継続	10月28日発行の11月広報に児童虐待防止に関する記事を掲載予定			福祉保健課	0555-25-4000
山梨県	忍野村	11月1日～	2. 継続	広報誌における周知及びホームページへの掲載ポスターの掲示及びカード等資料の設置	例年、広報誌「忍野」11月号において、児童虐待防止推進月間の周知文掲載及びホームページにおいても同様の周知文を掲載。また、通年にわたりポスターの掲示・公共機関の窓口にも名刺サイズのカードを置くなど啓発している。	無	福祉保健課	0555-84-7795
山梨県	山中湖村	10月	1. 新規	県内首長による啓発メッセージを村広報誌に掲載。	児童虐待防止に県民一丸となって取り組んでいることの周知。		福祉健康課 福祉グループ	0555-62-9976
山梨県	鳴沢村	11月	2. 継続	子どものしつけについて独自の内容を掲載予定。(内容はまだ未)相談先子育て世代支援センターへの記載も合わせてしていく。	児童虐待が増えている中、しつけの問題が出てきている。間違った育児の方法ではなく、正しく育児してもらえよう周知していく。		福祉保健課	0555-85-3081
山梨県	富士河口湖町	11月	2. 継続	町の広報誌で児童虐待防止推進月間取組を周知	児童虐待に関する相談窓口の周知、住民への児童虐待予防への啓発		富士河口湖町	0555-72-1174
山梨県	小菅村	10～11月	2. 継続	オレンジリボン活動の周知や虐待通告制度に関する周知を図る村内CATV文字放送を実施	オレンジリボン活動の周知や虐待通告制度に関する周知を行う		住民課	0428-87-0111
山梨県	丹波山村	11月	2. 継続	広報等で予防啓発・周知			住民生活課	0428-88-0211
山梨県	-	11月	2. 継続	児童虐待防止に関わるテレビスポットCMを作成及び放映。			子育て支援局 子ども福祉課	055-223-1457
山梨県	-	通年	2. 継続	広報誌及びHPで、児童虐待防止に関する県の施策や窓口等を周知(11月の広報誌には、児童虐待防止推進月間である旨を載せ、テレビやラジオ等でも啓発を行う)。			子育て支援局 子ども福祉課	055-223-1457
山梨県	-	8月	1. 新規	山梨県知事及び県内全市町村長による、「児童虐待ゼロやまなし共同宣言」の実施。	県・市町村が一丸となって児童虐待防止に取り組む契機とし、県民の意識啓発を図るため、県内の全首長による共同宣言を実施。		子育て支援局 子ども福祉課	055-223-1457

○ 民間企業等とのタイアップ

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
山梨県	-	通年	1. 新規	民間企業が出版するフリーペーパーに、児童虐待防止に関する記事を毎月掲載する。(R1.12～R2.12)			子育て支援局 子ども福祉課	055-223-1457
山梨県	-	通年	1. 新規	第一生命保険会(株)甲府支店の協力により、企業や一般の方へ営業で訪れる際、チラシ(国作成)及び啓発物品(県作成)を配布していただく。	コロナ禍により、街頭でのキャンペーンが実施できないため、企業や家庭へ訪問する機会のある保険会社の協力により、啓発物品を配布していただく。		子育て支援局 子ども福祉課	055-223-1457

○ その他

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
山梨県	山梨市	11月17日	2. 継続	市役所にて児童虐待の予防・早期発見・対応等をテーマに実務者向けの研修会を開催	今年度はコロナ感染症予防のため人数を制限するためにも対象者を限定。教員や保育士向けに児童虐待について学ぶ機会として研修会を開催する。		子育て支援課 保育・児童担当	0553-22-1111
山梨県	北杜市	9月28日	1. 新規	両親学級において家庭児童相談室の相談員が講話を行う。	虐待を未然に防止することを目的に、これから母・父になる方を対象としたママパパ学級において、相談員が講話を行う。		ほくとっこ元気課 こども元気担当	0551-42-1401
山梨県	中央市	5月	1. 新規	市内私立保育園訪問にて見守りアクションプランの周知・情報共有	新型コロナ感染拡大に伴う休園による虐待防止のための見守り強化、支援へつなげる。		子育て支援課	055-274-8557
山梨県	富士川町	9月～10月	2. 継続	町内の中学校・高校と連携し、中高生を対象に思春期体験学習会を開催。例年は実際に妊婦の話や胎児の心音を聞いたり、乳児親子の協力のもと抱っこを体験をする。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できないため、妊婦や子育て中の母親にインタビューし、その映像をみってもらう。	少子化、核家族化が進む近年、青少年期に乳幼児とふれあう機会が減少し、出産前の育児体験不足から育児不安や不適切な育児などが問題となっている。また10代の自殺も重大な課題となっている。思春期の子ども達が妊娠、出産、育児を身近に感じたり子育て体験を通して命の尊さを考え、やがて親になることの意味と責任を自然に感じ取ることができることを目的としている。	児童、生徒にとっては貴重な体験となり、普段の授業では得られないことを学ぶことが出来ているので、引き続き開催していきたい。	子育て支援課 母子保健担当	0556-22-7221
山梨県	富士川町	10月	2. 継続	児童虐待に関する職員研修会(児童福祉関係職員・保育士・教職員対象)	日常的に子どもに接する中で、虐待が疑われたり発見した場合の対応について学ぶことを目的としている。		子育て支援課 児童支援担当	0556-22-7221
山梨県	-	11月	2. 継続	県庁別館をオレンジ色にライトアップする。			子育て支援局 子ども福祉課	055-223-1457